

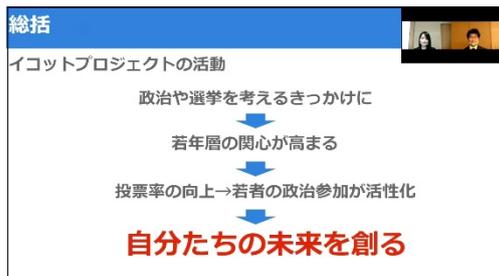
地域連携センター ニュースレター

第19回「地域連携調査研究発表会」を開催しました

2022年2月24日（木）、本学と都筑区による共催で、第19回「地域連携調査研究発表会」を行いました。本発表会は、学生が地域をテーマに調査・研究した成果や本学と都筑区の連携事業を広く知ってもらうため、両者の連携協定（2010年2月）に基づき、2003年度より継続的に開催しております。新型コロナウイルスの感染拡大以来、2年間中止を余儀なくされ、今回は3年ぶりの開催となりました。感染状況及びまん延防止等重点措置延長に鑑み、開催形式を対面からオンラインに変更しましたが、約40人が参加、聴講されました。

<発表プログラム>

	タイトル	発表者（敬称略）
区と大学との連携事例紹介	【報告】東京都市大学と都筑区役所の令和3年度の連携事例	都筑区区政推進課
	2つの公園愛護会の実態調査とその考察 ～都筑区の緑被率を維持するために～ (本学の演習「SDPBL(2)」での取り組み事例)	内池駿介、安藤伊吹 (環境学部環境経営システム学科)
	都筑区における中小製造業支援の提案（同上）	金井海月、三浦直樹（同上）
	若者の政治参加と啓発活動～都筑区との連携を事例に～	佐々木健太、吉野寿一、三浦萌 (メディア情報学部社会メディア学科)
調査・研究発表	若年層の投票参加の規定要因	佐々木健太、吉野寿一 (メディア情報学部社会メディア学科中村研究室)
	横浜市都筑区の緑地周辺作物が中型哺乳類の生息密度に与える影響	飯高結貴 (環境学部環境創生学科北村研究室)
	帰宅困難者一時滞在施設における換気方法の検討	井上美於 (環境学部環境創生学科加用研究室)
	横浜市都筑リビングラボに参加する各団体の関係性の質的研究	松藤遥香 (メディア情報学部社会メディア学科小池研究室)



オンライン発表の様子



一部の区職員は会議室で参加

2021（令和3）年度の活動実績（イベント・ワークショップ等）

新・才能の芽を育てる体験学習

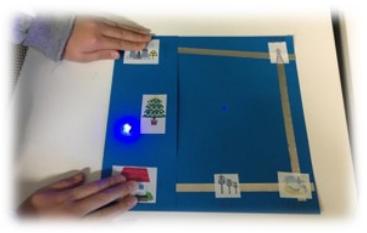


<実施内容> 世田谷区立または区内在住の小中学生等を対象とした小中学校の授業にはない体験学習の機会の提供

日程、イベント名	協力	参加人数	主催
1回目 (5/23) 【オンライン】明かりはどこから？ ～自分だけの街をつくって光らせよう！～	理工学部原子力安全工学科 放射線応用工学研究室	28人	世田谷区教育委員会
2回目 (6/27) 集まれ！！ためたい♡たんけんたい	理工学部応用化学科 動的解析化学研究室	20人	
3回目 (11/28) 親子で一緒に身体を使って表現してあそぼう♪	人間科学部児童学科 子どもの運動・身体表現研究室	20人 (8組)	
4回目 (12/12) 【オンライン】明かりはどこから？ ～自分だけの街をつくって光らせよう！～ ※5/23と同一内容	理工学部原子力安全工学科 放射線応用工学研究室	38人	

※「ドローンと地図空間情報処理ソフトを使って空から地球をみてみよう！」と「マジカルサイエンスショー」については、感染状況に鑑み中止

10月



世田谷・川場村縁組協定 締結40周年記念事業

<実施内容> 電気を生み出す方法とその仕組みに関する教材キットと実験動画の提供（感染状況悪化による対面企画中止に伴う代替企画）

<協力> 理工学部原子力安全工学科
放射線応用工学研究室

<参加人数> 56人

<主催> 世田谷区教育委員会
(連携・協力：世田谷プラットフォーム)

よこはま森の楽校



<実施内容> 森への関心を喚起することを目的とした自然体験学習や環境教育（横浜市からの受託事業）

日程、イベント名	協力	参加人数	主催
9/26 【オンライン】 家の中に小さな森を作ろう	環境学部環境創生学科 田中研究室	52人	横浜市環境創造局、 本学
12/19 【オンライン】 ゲームで森の生き物の繋がりを学ぼう！	環境学部環境創生学科 北村研究室	11人	

10月30日（土）～31日（日）



環境エネルギー・ラボ in せたがや

[同時開催] 若者環境フォーラム (30日)

<実施内容> オンラインワークショップの出版及び若者環境フォーラムでの発表

<協力> ISO学生委員会、
夢キャンコミュニケーション、
環境学部環境経営システム学科
佐藤真久 教授（実行委員）

<参加人数> >529組 [若者フォーラム] 55人

<主催> 世田谷区、
環境エネルギー・ラボ実行委員会

12月18日(土) ～3月31日(木)



ノースポートモール（商業施設）との連携

<実施内容> 開発したソーシャルロボット（マグボット）の設置

<協力> メディア情報学部社会メディア学科
小池研究室

<主催> 東急不動産、本学

1月22日(土)



第12回 世田谷ガリレオコンテスト

<実施内容> 審査員長として、中学生の自然科学・科学技術に関する自由研究の審査・表彰

<協力> 大上浩 副学長

<応募件数> 3,160点（内、入賞9点）

<主催> 世田谷区教育委員会

2月28日(月)



学生による提案と研究の発表会 学生たちと考える自由が丘の まちづくり2022

<実施内容> 自由が丘をフィールドにして行った調査・研究成果の地域に対する発表・提案

<協力> 都市生活学部都市生活学科
都市プランニング研究室

<参加人数> 約30人

<主催> 株ジェイ・スピリット、本学

他「科学体験教室」の開催と「都市大まなびチャンネル」の動画制作（前回レターで紹介済）、「せたがやeカレッジ」の動画制作、世田谷区からの受託事業「文化・芸術プロジェクト（乳幼児を対象とした文化・芸術体験）」等にも取り組みました。ご関心のある活動等ございましたら、ご連絡をお願いいたします